

2018年度 第7回 常務委員会議事録

日 時:2019年7月19日(火)18:30~21:00

場 所:帝京平成大学中野キャンパス 1144 会議室

出席者:久田健一郎, 高橋 修, 青木秀則, 伊藤 孝, 上栗伸一, 小森次郎, 澤口 隆, 中林俊明,
林 慶一(スカイプ出席), 吉本直弘(スカイプ出席), 米澤正弘(計 11 名)

議 題

1. 役員選挙結果について

「役員選挙についての細則」(2016年10月8日一部改訂)に基づき, 2019年4月1日時点で
会員原簿に記載されている正会員に被選挙権がある旨公示し, 2019年6月21日(金)(必着)で
投票が行われた。開票は選挙管理委員会のもと2018年6月26日に実施した。以下, 結果であ
る。

○評議員(任期2019~2021年度)

*有効投票数 179 票/無効票 0 票

役員選挙についての細則 12.2「評議員は, 支部ごとに有効得票数の最も多いもの1名, ただ
し,

関東支部は, 有効得票数順に3名まで」を適用。

北海道・東北: 木下 温

関東: 池崎文也

小泉治彦

松本 現

中部: 熊野善介

近畿: 藤岡達也

中国・四国: 林 武広

九州・沖縄: 松井智彰

○監事(任期2019・2020年度):大辻 永 得票 172 票

*有効投票数 179 票/無効票 0 票

役員選挙についての細則 12.3「監事は, 有効投票数の過半数の信任を得たもの」を適用。

2. 各賞の受賞者選考等について

2019年度地学教育功労賞・渡部景隆奨励賞に関しては, 推薦・申請がなく, いずれも候補者
なしとなった。2019年度優秀論文賞, 教育実践優秀賞の選考の経過・結果について, 学術奨励
賞審査委員会より報告を受けた。

・2019年度 優秀論文賞: 亀田直記「マグマの粘性を化学的に理解する吸水性高分子モデル」
地学教育, 第71巻, 第3号, 71-81頁。

また、『地学教育』の論文種別と学術奨励賞の区分に一部齟齬が生じており、選考作業が難しい場合があるという指摘があった。次回以降の受賞者選考を鑑み調整していくこととした。

3. 現地講習会(野外探究活動)について

広報委員会より、2019年10月開催予定の現地講習会(野外探究活動)について提案があった。講師旅費等については、講師の手弁当とせず、広報委員会主催(もしくは関東支部との共催)として、予算化すべきという案が出された。

4. 無料購読会員の見直しについて(継続審議)

無料購読会員制度の見直しに伴い、無料購読会員から有料購読会員へのお誘いに関する文面を確認した。会長名を付し各団体へ発送することとした。

5. 2018年度事業報告(案)および会計報告(案)について

評議員会・総会資料(案)および会計資料に基づき、2018年度事業報告(案)および会計報告(案)について精査し、8月の大会時に開催される評議員会・総会に向けた準備作業を行った。

6. 2019年度事業計画(案)および会計予算(案)について

評議員会・総会資料(案)および会計資料に基づき、2019年度事業報告(案)および会計予算(案)について精査し、8月の大会時に開催される評議員会・総会に向けた準備作業を行った。

7. 役員選挙の電子投票とそれに伴う会則・細則変更について

2019年度導入予定である役員選挙の電子投票の準備状況について報告があった。また、それに伴い、会則・細則の見直しを行い、修正することとした。なお、新旧対照表は本資料の最後に付す。

8. 『地学教育』および新雑誌について

『地学教育』をwebジャーナル化したあとの体制・対応について常務委員会案を詰めた。まず、冊子体実費配布についてであるが、これまで口頭の情報による概算で考えてきた。正式に見積作成を依頼し、それを元に議論していくこととした。『地学教育』のJ-Stageでの公開方針について、他の理系教育系学会の動向も踏まえ議論した。結果、当面のあいだ、会員は発行後即時公開(パスワード認証)、非会員は発行から一年後に公開とすることとした。新雑誌発行後は、『地学教育』に掲載するのは論文のみ(原著論文、総説論文、資料論文、解説論文)とする。これまで、『地学教育』に掲載されていた、書評、交流の広場、地学教育ニュース、学会記事は新雑誌に移行する。新雑誌は会員へは無料で配布予定であるが、定価を記載し、非会員向けに広く販売すべきという案が出された。税制上の問題等も踏まえ、引き続き議論していく。なお、編集委員会規則については、編集委員会から修正案が提出されたが、時間の都合で、次回の常務委員会で議論することとした。新雑誌名については、本日出席の常務委員で事前投票し上位4件に絞り、秋田大会の会場において、参加者による投票により決定することとした。

9. 会勢について

会勢を確認し、意見交換を行った。4年以上会費未納の除名対象者に関しては、8/16 を期限として一部問い合わせをすることとした。また、入退会状況は以下のとおりである。

退会者 西川 純, 株式会社東方書店輸出部

報告・話題提供

1. 各種常置委員会から

編集委員会より、投稿・編集状況、および『地学教育』72 巻 1 号の準備状況についての報告があった。

2. その他

久田会長より、2019 年度の本学会海外巡検について、準備・応募状況の紹介があった。

次回、2019 年度第 1 回常務委員会は、2019 年 9 月 11 日(水)、帝京平成大学中野キャンパス 1144 会議室にて開催予定。

議題7. 役員選挙の電子投票とそれに伴う会則・細則変更について(新旧対照表)

(別ファイル)